



みんなが主役 豊岡小

大 楓

《学校評価特集》

1月に実施しました学校評価アンケートについて、その結果と考察がまとまりましたので、本紙を通じて皆様にお知らせします。ご協力に感謝申し上げます。



令和3年3月2日 号外
銚子市立豊岡小学校

令和2年度 学校評価

領域	No.	評価内容	保護者評価	教職員評価	児童評価
I 思考力表現力	1	考える力や表現する力を伸ばしている。	89.3	85.7	75.0
	II 家庭学習	2 家庭学習の習慣化が図られている。	70.2	92.9	82.1
III 体験活動	3	体験活動をしっかり取り入れ、主体性を伸ばしている。	89.3	92.9	85.7
IV 読書活動	4	読書の習慣化を図るための指導が適切に行われている。	83.3	92.9	71.4
V 心の教育	5	道徳の授業の確実な実施と授業内容の工夫により、道徳の実践力が高まっている。	—	89.3	85.7
	6	友だちを思いやる心やいじめ防止への指導が適切に行われている。	91.7	100.0	89.3
VI 学校行事	7	学校行事において、自ら計画し実行する活動を取り入れることで自主性が育っている。	—	92.9	—
	8	学校行事を通して、学年を越えた交流が深まっている。	96.4	100.0	91.7
VIII 家庭地域との連携	9	学校だよりや学級だよりは、子どもたちの様子をわかりやすく伝えている	94.0	96.4	—
	10	総合的な学習の時間（かえでプラン）や学校行事において、地域との連携が進められている。	96.4	100.0	—
IX 安全安心	11	学校は、子どもたちの安全確保や事故防止に積極的に取り組んでいる。	91.7	92.9	91.7
	12	学校の施設・設備は、安全面に配慮されよく整備されている。	86.9	100.0	85.7
	13	危機管理マニュアルが使いやすく整備されている。	—	100.0	—
	14	避難訓練等で「自分の命は自分で守る」という防災意識の定着に努めている。	—	96.4	95.2
	15	想定外の事態に迅速に対応する意識が徹底している。	—	89.3	—
X 校内研修	16	全職員共通認識のもとに研究が進められている。	—	85.7	—
	17	校内研修が授業の改善に生かされている。	—	89.3	—
XI 教育活動全般	18	子どもたちは、毎日、楽しく学校に来ている。	90.5	96.4	78.6
	19	子どもたちは、教師から愛情をかけられ、安心して学校生活を送っている。	92.9	92.9	77.4
	20	教職員は、一人一人の子どもを十分に理解し、一人一人に応じた支援をしている。	92.3	92.9	81.0
	21	わかる授業づくりが進められている。	88.1	85.7	86.9
	22	学校で十分に運動している。	76.2	85.7	83.3
	23	学校で、あいさつや言葉遣いなどをきちんと指導している。	88.1	100.0	83.3
	24	教職員は、保護者からの相談に丁寧に応じている。	96.4	100.0	—
	25	授業参観や学校行事は、適度に参加できるように配慮されている。	96.4	100.0	—
	26	学校は、PTA活動や地域の活動に協力的である。	97.6	100.0	—
	27	教職員は、信頼を損なうことのないように常に努めている。	—	100.0	—
平均			89.9	94.5	84.0

◇評価は、4段階評価で、全員が「A 十分」と回答した場合を評点100となるようにして算出しました。全員が「B おおむね」と回答した場合は評点75となります。

◇保護者の方々やお父さんが評価しづらい項目については、教員のみでの評価としたため、保護者満足度や児童満足度の欄が「—」となっています。

◇本校では、評点80を下回った項目について、改善が必要と判断します。より質の高い教育活動の推進を目指して、評点80を基準としました。

◇裏面に、「考察と今後について」を記しました。

〈裏面へ〉

《考察と今後について》 1月に保護者の皆様にお願ひしました学校評価へのご協力ありがとうございます。保護者の皆様からいただいた評価や貴重なご意見をしっかり受け止め、これからの学校教育へ生かしてまいります。

No.	項目	保護者	教職員	児童
①	3 体験活動の充実	89.3	92.9	85.7
②	6 いじめ防止対策	91.7	100.0	89.3
③	8 学年を越えた交流	96.4	100.0	91.7
④	11 安全確保や事故防止	91.7	92.9	91.7
⑤	12 学校の施設・設備の安全	86.9	100.0	85.7
⑥	20 一人一人に応じた支援	92.3	92.9	81.0
⑦	21 わかる授業づくり	88.1	85.7	86.9
⑧	23 あいさつ・言葉遣い	88.1	100.0	83.3

No.	項目	保護者	教職員	児童
①	2 家庭学習の充実	70.2	92.9	82.1
②	22 十分な運動	76.2	85.7	83.3

No.	項目	保護者	教職員	児童
①	1 思考力・表現力の向上	89.3	85.7	75.0
②	4 読書活動の充実	83.3	92.9	71.4
③	18 学校が楽しい	90.5	96.4	78.6
④	19 教職員の愛情	92.9	92.9	77.4

⑥「教職員の愛情」：保護者からは高評価を得ていますが、残念なことに、本項目も児童の評価がBとの結果でした。褒めるべきときは褒め、指導すべきときは指導してきましたが、児童に教師の愛情が伝わる指導を確立していきたいと考えます。

三者が80を下回った項目、二者が80を下回った項目はありませんでした。

No.	項目	保護者	教職員
①	9 たよりによる情報発信	94.0	96.4
②	10 地域との連携	96.4	100.0
③	24 保護者相談への対応	96.4	100.0
④	25 行事参加への配慮	96.4	100.0
⑤	26 PTAや地域への協力	97.6	100.0

No.	項目	教職員	児童
①	5 道徳科の充実	89.3	85.7
②	14 防災意識の向上	96.4	95.2

保護者、児童、教職員の三者に共通の質問事項14項目のうち、三者共に80を上回った項目は8項目でした。「学年を超えた交流」「安全確保や事故防止」2項目については、三者共に、90を上回りました。コロナ禍で制限がある中で、全校歩き遠足や全校バス遠足の実施、毎週水曜日の昼休み実施のふれあいタイム等が高評価につながったと思います。また、新型コロナウイルス感染症対策として、徹底した環境衛生の確保への取組が児童及び保護者の皆様から指示された結果と考えます。

保護者、児童及び教職員に及第点をいただきました8項目については、現状に満足することなく、今後の学校経営、学校教育に生かして参ります。

次に、三者共通の項目で、一者でも80を下回る項目は保護者で「家庭学習の充実」「十分な運動」の2項目、児童では「思考力・表現力の向上」「読書活動の充実」「学校が楽しい」「教職員の愛情」の4項目でした。保護者、児童で共通の項目はありませんでした。これら6項目については次のように考えます。

①「家庭学習の充実」：保護者の皆様が認める家庭学習の習慣化を図りましたが、コロナ禍の影響で、家庭学習強化週間の実施も昨年度より1回少ない2回の実施ともなり、及第点には至らなかった。個に応じた宿題の充実＝個に応じた指導をもっと進める必要があったと考えます。

②「十分な運動」：及第点にいたらなかった理由として昨年度まで活動していた陸上部、駅伝部の活動の中止、授業体育での運動の制限等が本評価につながったと考えます。コロナの終息を願うばかりです。

③「思考力・表現力の向上」：「主体的な学び、対話的な学び、深い学び」について校内で研修を積んできましたが、休業期間の影響もあり、教師主導の授業展開が多くなってしまったことは否定できません。今後も、研修を積み授業技術を強化したいと捉えます。

④「読書活動の充実」：総合評価Aは達成しませんでした。保護者評価は昨年のBからAとなりました。これまでの「ブックウォーク」や「どこでも読み聞かせ」「豊岡小読書賞」の他に、今年度から朝の5分間読書タイムを実施した結果であると捉えます。

⑤「学校が楽しい」：残念なことに、児童の評価がBとの結果でした。教職員は常に問題行動の早期発見、早期解決を意識し、実践を心がけています。とりわけ、評価が2以下の児童には、細心の注意で観察・対応して参りました。

保護者、教職員の二者に共通の質問事項全5項目はすべて90を超える結果を得ました。昨年度の結果よりすべての項目が昨年度のポイントを超過しました(平均90.8→96.1)。昨年度評価が低い「たよりによる情報発信」については、一人一人の児童の学校生活、学習の姿が視覚的に保護者の皆様に伝わるものへと改善して参りました(86.7→94.0)。

児童、教職員の二者に共通の質問事項全2項目は80を超える結果を得ました。「防災意識の向上」では、本年度から崖崩れを想定しての避難訓練を実施しました。

No.	項目	教職員
①	7 自主性の育成	92.9
②	13 危機管理マニュアルの整備	100.0
③	15 想定外の事態への対応	89.3
④	16 校内研究への取組	85.7
⑤	17 研修の実効性	89.3
⑥	27 不祥事根絶・綱紀粛正	100.0

砂災害に関する避難確保計画を加え、更には各教室の保管場所を指定し、素早く、正しい対応ができる環境を整えました

教職員のみ調査項目6項目のすべてが80を越えました。昨年度の結果よりわずかに上昇しました(平均92.2→92.8)。昨年度評価が低かった「危機管理マニュアルの整備」については、マニュアルの見直しの他、新たに土

(81.3→100)。